

「在宅相談援助職として必要な姿勢と知識について」

近年、地域包括ケアシステムの推進に伴い、在宅生活を支える相談援助職の役割はますます重要性を増しています。高齢者やその家族が地域で安心して生活を継続できるよう支援するためには、専門的な知識や制度理解に加え、本人の思いや背景に寄り添う「姿勢」などのスキルが求められています。

本研修では、在宅相談支援において必要とされる基礎的な知識及び、支援プロセスや地域を基盤としたソーシャルワーク等について学ぶ機会とします。

※本研修は主任介護支援専門員更新研修受講要件にかかる研修のため、受講証明書を希望者に発行します。

- ◆開催日時◆ 令和7年8月26日（火）14：00～16：00 ※入室（受付）開始 13：15～
- ◆対 象◆ 県内の地域包括支援センター・在宅介護支援センター・居宅介護支援事業所（準会員）の職員
- ◆定 員◆ 60名
- ◆受講料◆（地域包括・在介）会員・非会員 無 料／（居宅）準会員 無 料
- ◆開催方法◆ Zoomによるオンライン研修（ライブ配信）
*原則、1人1台のPC（カメラ付き）で受講ください。

◆講 師◆ 岩手県立大学 社会福祉学部 社会福祉学科 コミュニティ福祉系 准教授 平坂 義則 氏

平成6年に名古屋市社協に入職し約30年間勤務。名古屋市社協では、区社協でのコミュニティワークや勤労者のボランティア支援・区社協活動計画の策定支援などを担当。また、地域包括支援センターでは、総合相談をはじめ地域包括ケアの推進を図り、成年後見の専門機関では、権利擁護・成年後見（市民後見・法人後見の推進）の基盤を整備し、生活困窮者自立支援機関のセンター長（主任相談支援員）や区社協事務局長を務められた。

令和5年10月に岩手県立大学着任。



◆研修内容◆

時 間	内 容
13:15～13:50	受付
13:50～14:00	開会・オリエンテーション
14:00～16:00	在宅相談援助職として必要な姿勢と知識について

◆申込方法◆ Google フォーム（下記 URL または QR コード）からお申込みください。

（URL）<https://forms.gle/AeLK3A5m6rcj8ezL8>

※三重県社会福祉協議会 HP の「研修情報」内、「三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会」からもお申込できます。<https://www.miewel-1.com/training/>
【申込〆切】8月18日（月）17：00



◆注意事項◆ Zoom ミーティング情報（ID・パスコード）は、お申込みいただいた E-mail アドレスにお送りします。8/25 時点で未着の場合は、下記までご連絡ください。

【問合せ先】三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会 事務局（三重県社会福祉協議会内）
TEL 059-213-0533／FAX 059-222-0305／E-mail：m-hozai@miewel.or.jp